

令和4年11月26日

場所：大竹市立図書館にて

時間：9:00～

大竹市D I G研修

(災害図上訓練)

- 広島県自主防災アドバイザー
- 広島県危機管理監消防保安課

避難情報等の解説

大竹市危機管理課

DIGとは何か

・DIG(ディグ)は、

災害(Disaster)の **D**

想像力(Imagination)の **I**

ゲーム(Game)の **G**

・digは英語で「掘る」

→ 転じて「探求する」「理解する」

→「まちを探求する」「災害を理解する」



「防災意識を掘り起こす」

本日のD I G訓練の流れ

進行の説明



地図への書き込み

避難先



グループ討議



発表



講評

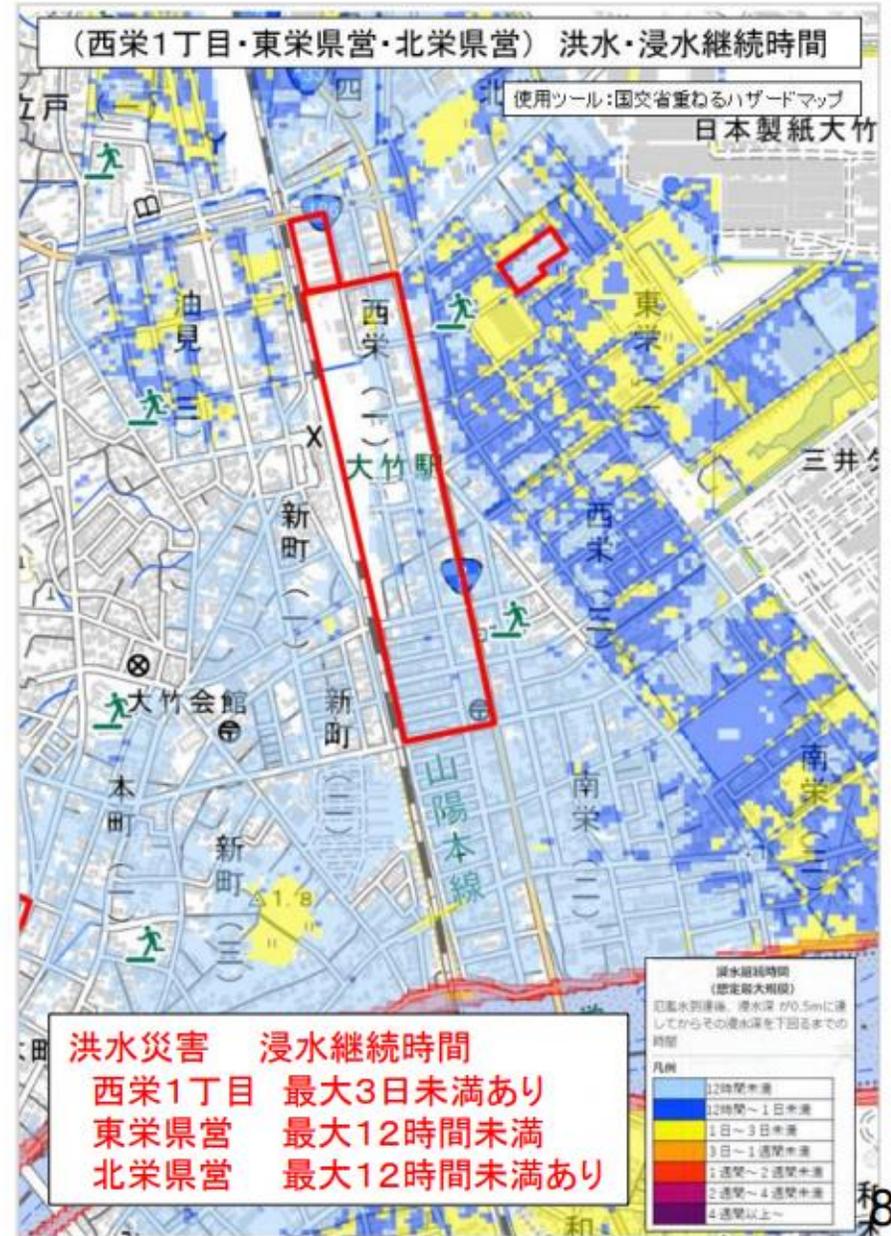
それでは、やってみましょう！



地域の危険度や
避難経路・避難
場所を確認しま
しょう

参加組織の特性 (西栄1丁目・東栄/北栄県営)

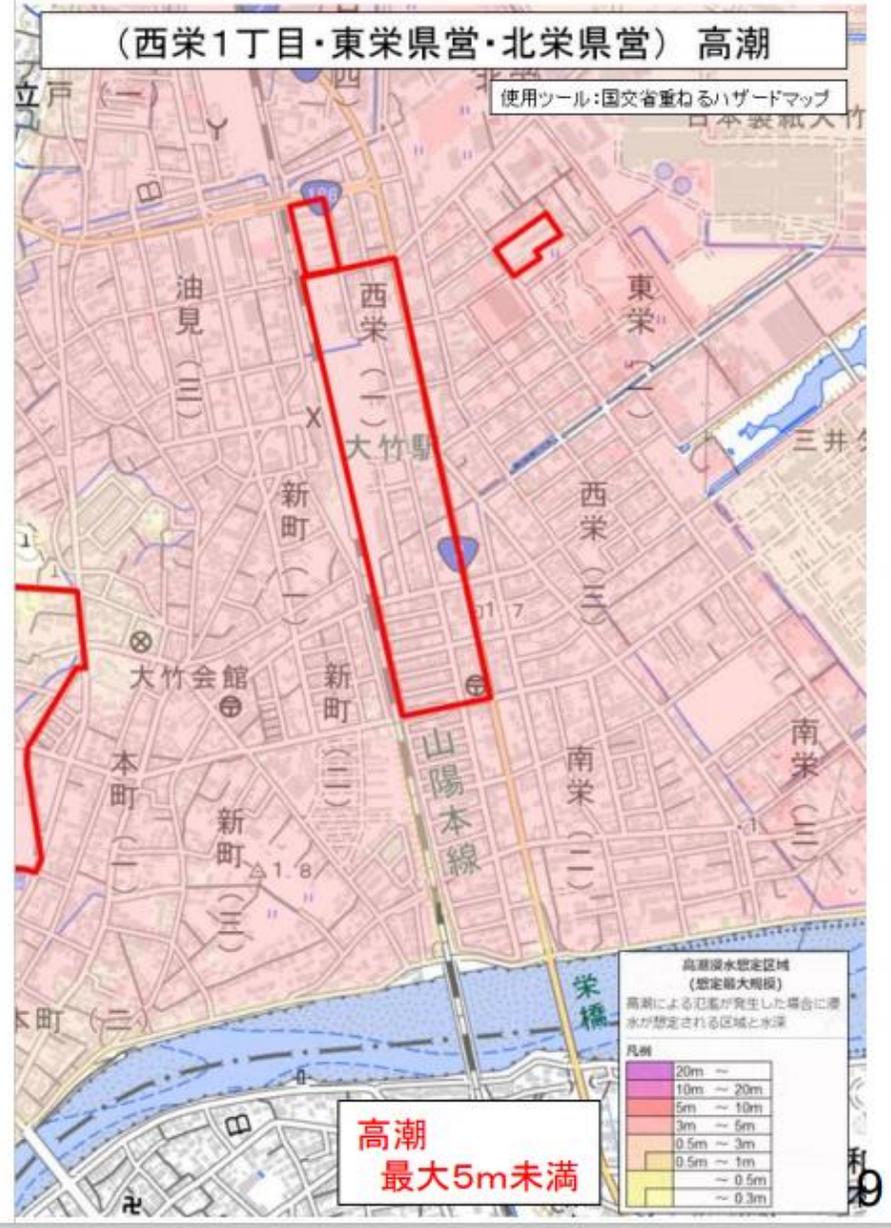
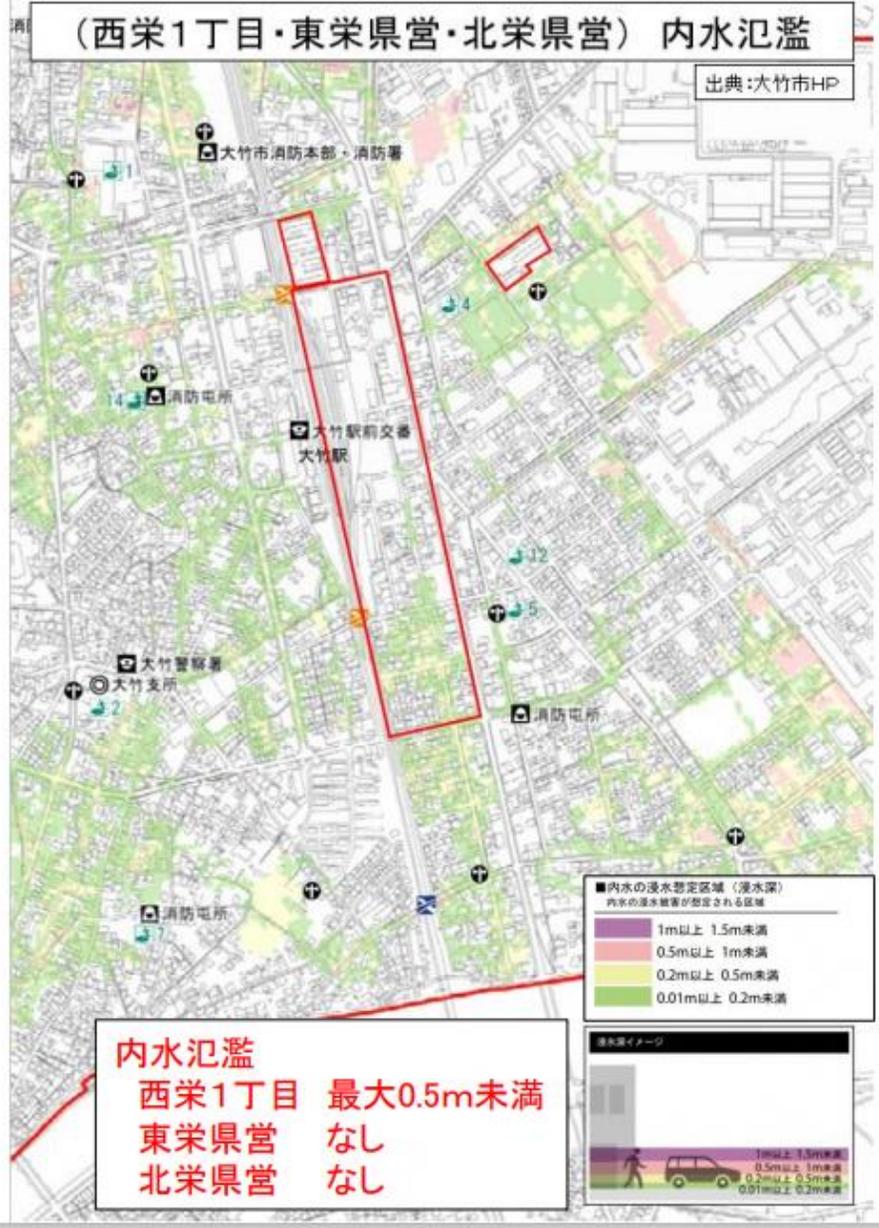
ハザードマップ



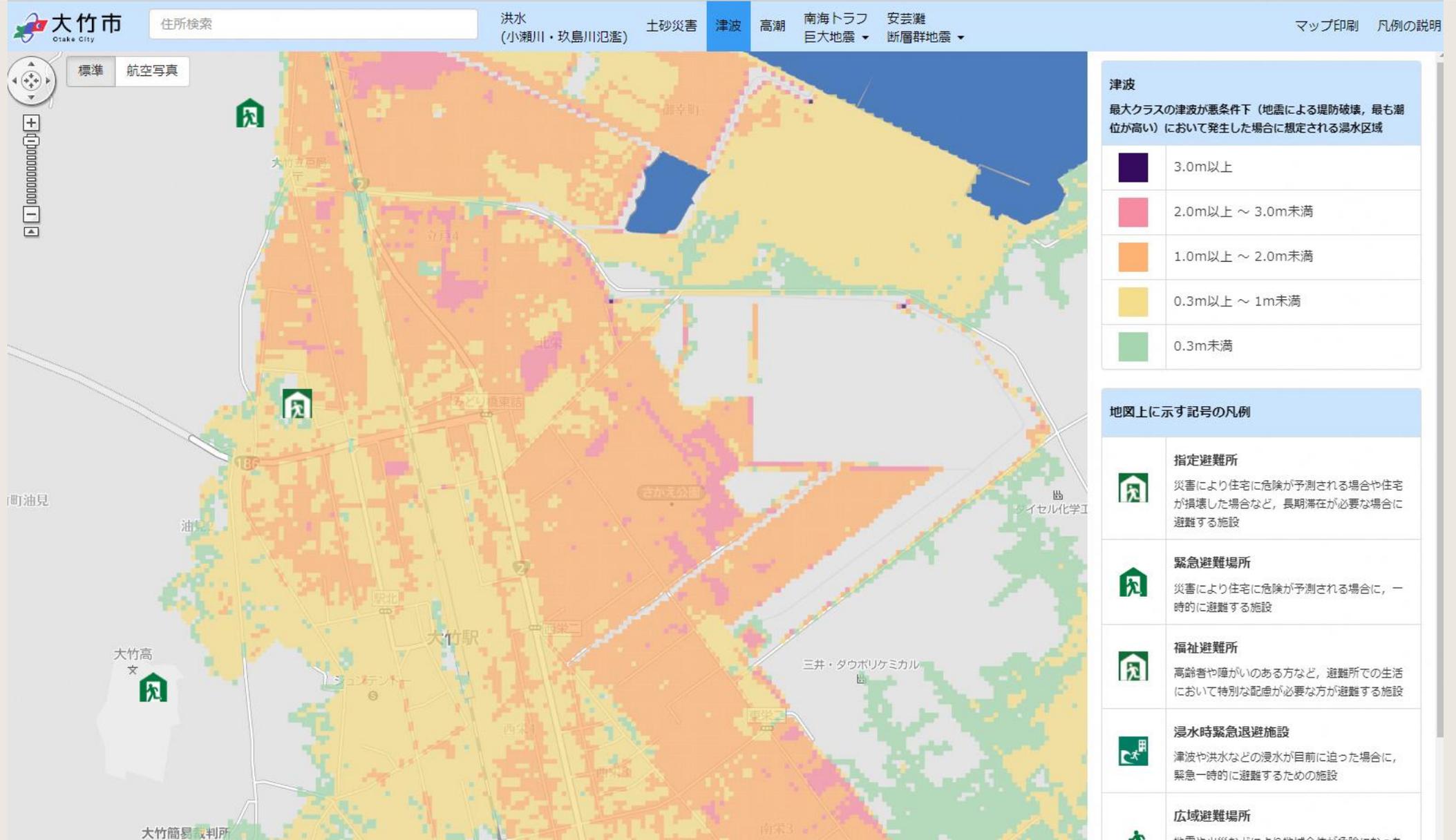
地域の危険度や
避難経路・避難
場所を確認しま
しょう

参加組織の特性
(西栄1丁目・東栄/北栄県営)

ハザードマップ



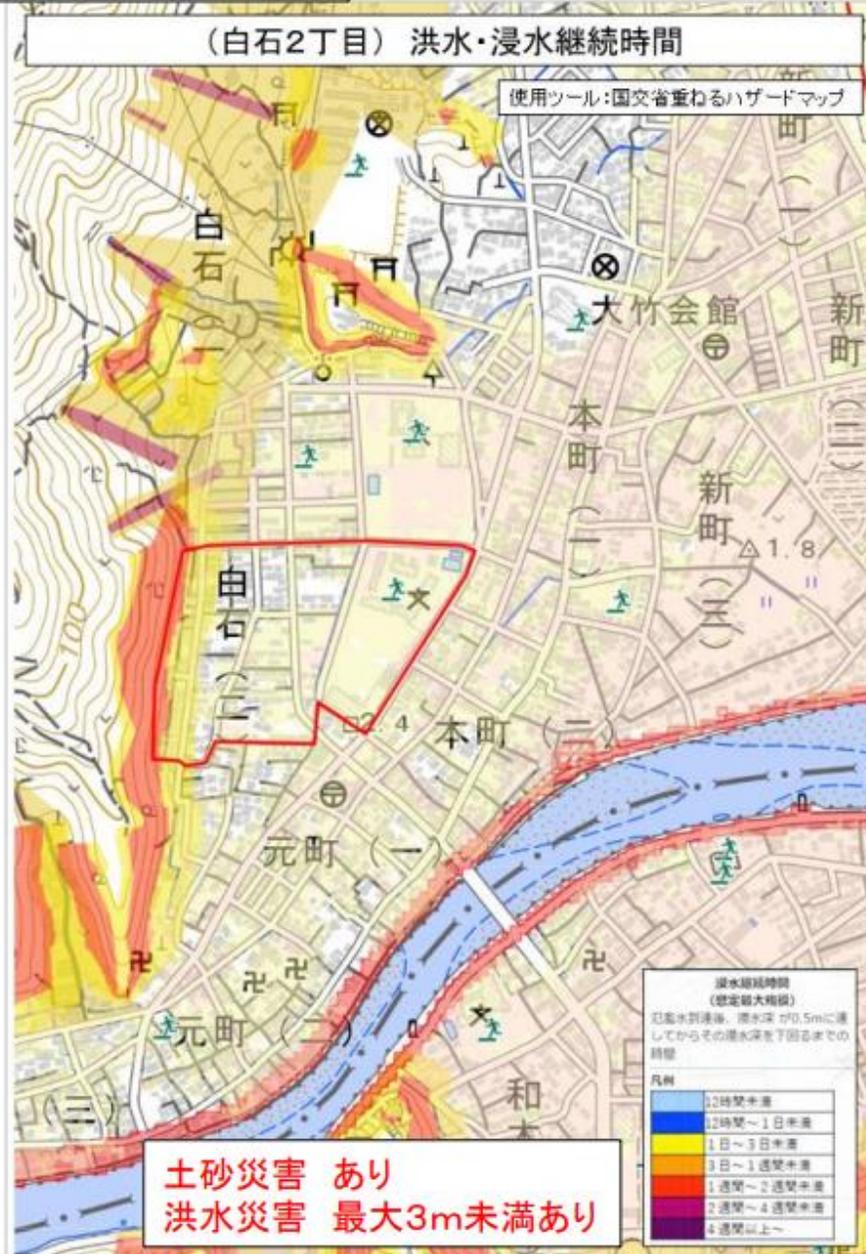
ハザードマップで地域の災害被害想定、避難場所等を確認しました（北栄・東栄・西栄）



地域の危険度や
避難経路・避難
場所を確認しま
しょう

参加組織の特性
(白石2丁目)

ハザードマップ



地域の危険度や
避難経路・避難
場所を確認しま
しょう

参加組織の特性
(白石2丁目)

ハザードマップ



地域の危険度や
避難経路・避難
場所を確認しま
しょう

参加組織の特性 (玖波7丁目)

ハザードマップ

(玖波7丁目) 土砂災害・洪水災害

使用ツール:国交省重ねるハザードマップ



(玖波7丁目) 高潮

使用ツール:国交省重ねるハザードマップ



ハザードマップで地域の災害被害想定、避難場所等を確認しました（白石2丁目）

住所検索

洪水
(小瀬川・玖島川氾濫)
土砂災害
津波
高潮
南海トラフ
巨大地震
安芸灘
断層群地震

[マップ印刷](#)
[凡例の説明](#)

標準

航空写真

急傾斜地崩壊（かけ崩れ）
傾斜度30度以上である土地が崩壊する自然現象

	土砂災害特別警戒区域 著しく危害が生じるおそれのある地域
	土砂災害警戒区域 危害が生じるおそれのある地域

土石流
山腹が崩壊して生じた土石等又は溪流の土石等が水と一体になって流下する自然現象

	土砂災害特別警戒区域 著しく危害が生じるおそれのある地域
	土砂災害警戒区域 危害が生じるおそれのある地域

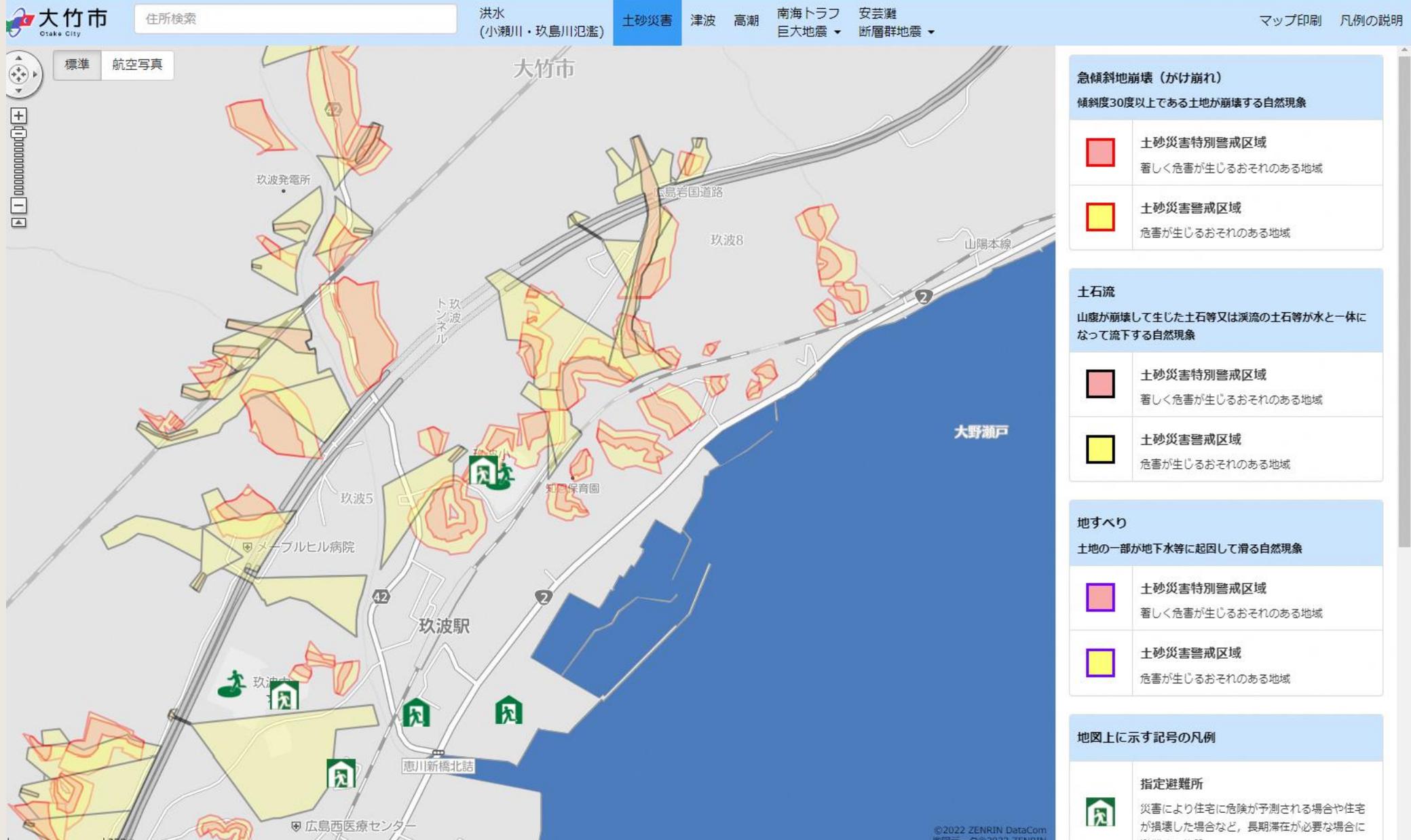
地すべり
土地の一部が地下水等に起因して滑る自然現象

	土砂災害特別警戒区域 著しく危害が生じるおそれのある地域
	土砂災害警戒区域 危害が生じるおそれのある地域

地図上に示す記号の凡例

	指定避難所 災害により住宅に危険が予測される場合や住宅が損壊した場合など、長期滞在が必要な場合に指定される。
--	--

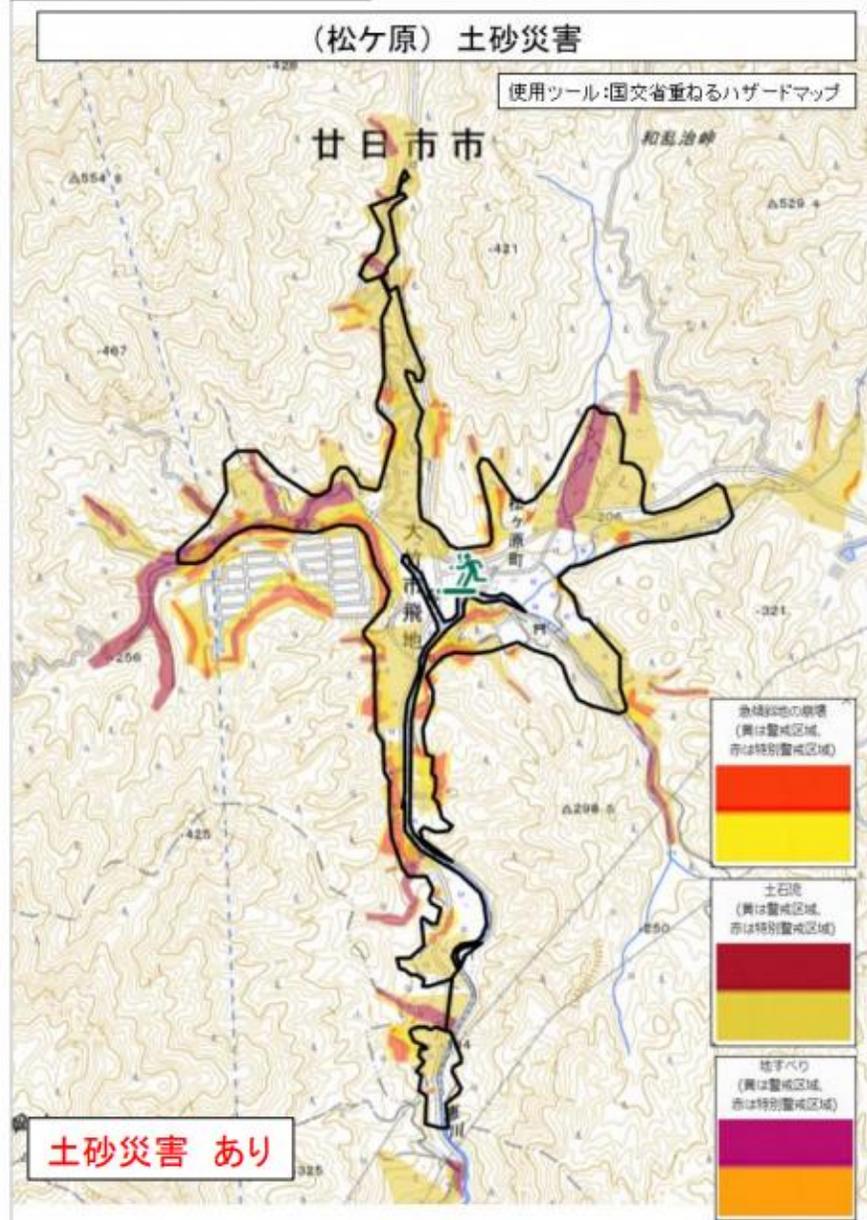
ハザードマップで地域の災害被害想定、避難場所等を確認しました（玖波7丁目）



参加組織の特性
(松ヶ原)

ハザードマップ

地域の危険度や
避難経路・避難
場所を確認しま
しょう



ハザードマップで地域の災害被害想定、避難場所等を確認しました（松が原）

大竹市 Otake City 住所検索 洪水 (小瀬川・玖島川氾濫) 土砂災害 津波 高潮 南海トラフ 巨大地震 安芸灘 断層群地震

マップ印刷 凡例の説明

標準 航空写真

大竹松ヶ原簡易避難所

甘日市市 大野

1250m

©2022 ZENRIN DataCom 地図データ©2022 ZENRIN

急傾斜地崩壊（かけ崩れ） 傾斜度30度以上である土地が崩壊する自然現象	
	土砂災害特別警戒区域 著しく危害が生じるおそれのある地域
	土砂災害警戒区域 危害が生じるおそれのある地域
土石流 山腹が崩壊して生じた土石等又は渓流の土石等が水と一体になって流下する自然現象	
	土砂災害特別警戒区域 著しく危害が生じるおそれのある地域
	土砂災害警戒区域 危害が生じるおそれのある地域
地すべり 土地の一部が地下水等に起因して滑る自然現象	
	土砂災害特別警戒区域 著しく危害が生じるおそれのある地域
	土砂災害警戒区域 危害が生じるおそれのある地域
地図上に示す記号の凡例	
	指定避難所 災害により住宅に危険が予測される場合や住宅が損壊した場合など、長期滞在が必要な場合に避難する施設

A 3 地図に記入します

- (1) **あなたの家の位置へ「白色カラーラベル」を張り付けましょう（ラベル上に名前を記入）**

地図上のものにフリクションペンで縁取りしましょう

紫色 ; 川、溪流、ため池

黄色 ; 主要道路（県道・市道など。アンダーパスは点線で）

緑色 ; 避難場所、避難所、公園、学校、神社、広場

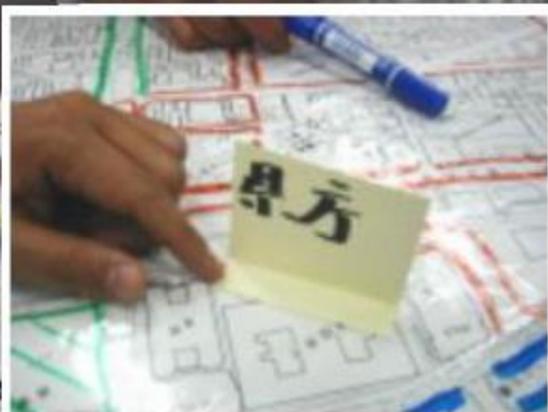
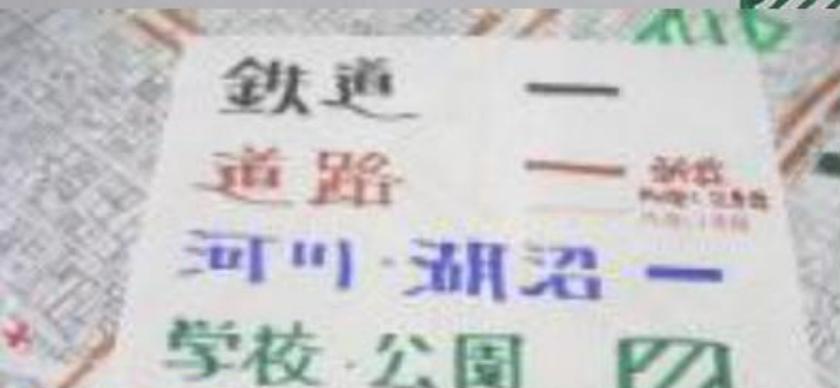
ピンク : 過去に土砂災害が発生した地域

青色 : 過去に浸水した場所

川・池



公園・学校



防災拠点にカラーシールを貼りましょう

◎ ; 災害時役立つ施設

公共施設・病院・薬局・ホームセンター
食品スーパー・防災倉庫など

◎ ; 安全な場所(広場、公園等)

◎ : 危険な場所

知っている防災情報や「防災まち歩き」で見つけたものにシールを貼りましょう

(1)地域の強み - 黄色付箋に内容を書きましょう

広い駐車場、公園、丈夫な高い建物、防災倉庫、コンビニ、

スーパー、公衆便所、公衆電話、AED, 防災機材のある店…

(2)地域の弱み - 青色付箋に内容を書きましょう

危険な道、地下店舗、危険な看板、空き家、側溝…

(3)その他のメモ - ピンク色付箋に書きましょう

土砂災害ハザードマップで色分けします

- 土砂災害警戒区域、特別警戒危域
 - 赤色の線で囲む
- 洪水浸水想定区域または過去に浸水した区域
 - 青色で囲む

浸水想定区域とは

洪水（小瀬川・玖島川氾濫）

一定の条件の下で大雨が降り、堤防が決壊し氾濫した場合の浸水区域と浸水深を示したもの。

	5.0m以上
	2.0m以上 ~ 5.0m未満
	1.0m以上 ~ 2.0m未満
	0.5m以上 ~ 1.0m未満
	0.5m未満

高潮浸水想定区域とは

高潮

30年間で1回起こりうる最大風速で発生した波浪が、観測史上最も高い潮位と重なった場合の浸水区域

	2.0m以上 ~ 5.0m未満
	1.0m以上 ~ 2.0m未満
	0.5m以上 ~ 1.0m未満
	0.5m未満

防災情報を取得するところがあれば、記入してください。

1 防災行政無線

防災情報や避難情報などを屋外に設置したスピーカーや戸別受信機などを通してお知らせします。

2 エリアメール・緊急速報メール

洪水、土砂災害警戒情報等、避難が必要となる緊急情報を一斉に携帯電話やスマートフォンに配信します。

3 広島県防災情報メール配信サービス

県内の気象情報や避難勧告、避難所開設情報、台風や雨量、ダム放流情報などの情報を、携帯電話などに電子メールでお知らせします。

登録用メールアドレス bousaimailmaster@bousai-mail.pref.hiroshima.lg.jp

4 地上デジタル放送

地上デジタル放送のデータ放送により、NHKにて避難情報や土砂災害警戒情報、水位情報などが確認できます。



避難場所までの経路を記入しましょう。

(赤色マジックで道路を塗る)

避難場所＝津波や洪水など、その場にとどまっていると命を落とすかもしれない災害から身を守るために逃げ込む場所。

避難所＝命を守ったあとに、一時的に生活をする場所。

※ 避難場所と避難所は異なる場所が指定されている場合があれば、同一の施設が指定されている場合もあります。

グループで話し合ってください。（ 分間）

私たちの住む町は、自然災害から命を守るためにどのように対応すればいいのでしょうか？
現状をどのように変えていけばいいか？

グループで出た意見を発表します



講 評

(広島県自主防災アドバイザー 柳迫)



DIGの基本は、

地図を使い、まちの特性を知り、
起こりうる災害をイメージし、その対応を考えるもの。
地図とハザードマップを使ったイメージ訓練は
すべて広義のDIG。

DIGはさまざまな応用が可能

地域特性を考え、工夫をこらしてやってください

おしまい

